



IC-7100 100W改造日誌

2018/10/22

●改造前の状況

IC-7100をオークションで購入しました。

本来100W機ですが、50Wしか出ません、多分何かの理由で50Wに改造してあったのでしょう。

今回の作業は改造と言うより、復旧作業になります。

この作業は50W機を100Wに改造するのも同じ作業になります。

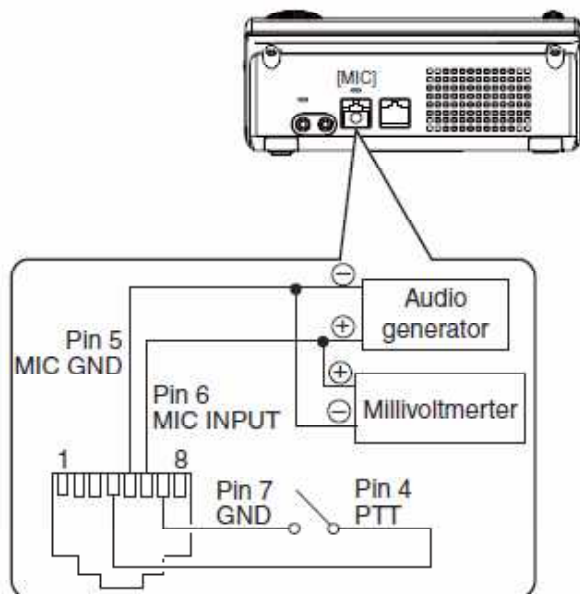
●やり方の概要

このリグはうまく出来ており、筐体の中身にさわることなく、すべてディスプレイ部のキー操作とダイヤル操作のみで行えるようになっています。

やり方としては、リグのマイク入力に1500ヘルツ、30ミリボルトを加え、その時の出力をメインダイヤルをまわして出力を調整します。

●必要なもの

1. 調整要領書 インターネットのサイト RadioManual.eu、か mods.dk でサービルマニュアルをダウンロードします。
2. 低周波のオシレーター 私は、持ってないのでパソコンで代用しました。
WaveGene というフリーソフトを使用しました。
3. オシロスコープ 1500ヘルツの微小な電圧が測ればなんでもいいと思います。
4. 3.5mmのイヤホンプラグ、 IC7100のREMTEにショートプラグを差し込んで[MIC/RFPWR]と[SPEED/PICH]を押しながらスイッチオンすると、調整モードで立ち上がります。
5. LANケーブルプラグ付き 下の図のように、ピン5、6に1500ヘルツを送るためです。
6. 終端電力計 ダミーと通過型電力計でもOK



●作業内容

1. IC-7100 を調整モードで立ち上げる

ショートバーを[REMOTE]に差し込む

MIC/RFPWRと**[SPEED/PTICH]**を同時に押したまま
電源ボタンを入れる

2. サービスマニュアルにそって調整する(すべてボタンとメインダイヤルで設定できる)

3. 調整モードを終了

設定変更が終了したら

①ショートジャックを抜いて

②**[MIC/RFPWR]**と**[SPEED/PTICH]**を同時に押したまま

③電源ボタンを長押しして、電源を切る

●後記

調整モードを脱出する場合の終了方法として、マニュアルによると、ショートジャックを抜いて、電源を切るとありましたが、これを何度試みても変更が保存されませんでした。

②**[MIC/RFPWR]**と**[SPEED/PTICH]**を同時に押したまま
を追加してやると一発で変更が保存されました。